

News Release

リリース日: 2016年10月31日

ANZ はアジアにおいて法人事業に注力 —アジア 5 カ国のリテール・ウェルス事業を DBS が買収—

オーストラリア・ニュージーランド銀行 (ANZ) は本日、シンガポール、香港、中国、台湾、インドネシアにおけるリテール・ウェルス事業をシンガポールの DBS 銀行に売却することに合意したことに伴い、アジアにおいてワールドクラスの法人事業を強化していく旨を発表致しました。

ANZ の最高経営責任者 (CEO) であるシェイン・エリオットは、今回の件に関し「我々の戦略的な優先事項は、よりシンプルで、より資本を増強し、よりバランスのとれた銀行として、競争優位のある魅力的な分野に注力していくことです」と述べています。

「アジアが、ANZ の戦略的な核であり続けることに変わりありません。この件により、私たち自身のビジネスをよりシンプルにすると共に、私たちのアジアで最も成功している事業であり最大の事業、すなわちオーストラリア・ニュージーランドとの貿易・キャピタルフローに潤う大企業、金融法人への金融サービスに注力することで、アジアから高成長の恩恵を得続けることが出来ます。」

「アジアで法人事業に資源、すなわち資本、技術、人を集中させることにより、私たちは、より一層、地域内のネットワーク網を強くし、主要法人顧客へのサポートを強化させることで、ワールドクラスで、資本効率の良い事業を継続させていくことが出来ます。」

「リテール・ウェルス事業は、アジアで利益のある事業ではありましたが、大規模展開なしに、ANZ の競争優位を築くことが出来ないことからやむを得ず売却することとなりました。」

「この数ヶ月、事業を注意深く精査してきましたが、私たちの直面している環境が変化しているのは明白であり、リテール・ウェルスのお客さまのために本当の差異化を図ろうとすると、アジアの支店網やデジタル分野でより一層の投資が必要となります。より一層のこの分野への投資は、ANZ にとって競争優位上、意味があるとの判断にはなりませんでした。」とエリオットは述べています。

まとめ

- ANZ はグループの核である法人部門のアジア事業に今後も注力していきます。アジア 15 カ国に展開し、貸出残高は 430 億ドル (2016 年 9 月末時点) で、アジアで第 4 位のコーポレートバンクの地位を確立しています。
- 売却されるリテール・ウェルス事業には、110 億ドルの貸出残高、70 億ドルのクレジットリスク資産、170 億ドルの預金残高を含みます (2016 年 9 月時点)。2016 年度のこの事業の業績は、収益は約 8.25 億ドル、純利益は約 0.5 億ドルとなります。
- ANZ のリテール・ウェルス事業に従事する行員は、DBS に引き続き雇用されることになり、顧客に対して継続的にサービスを提供していくこととなります。
- 売却価格は、正味固定資産に対する概算プレミアムを示しており、完了時 1.1 億ドル以内となります。ANZ はソフトウェア、のれん、固定資産の評価損を含み 2.65 億ドル以下の純損失を計上します。2017 年度上期への影響は少し高めを想定していますが、その後の期間に補正され、最終的に 2.65 億ドルとなることを見込まれます。
- 今回の売却により、ANZ の CET1 (普通株式等 Tier1) 比率は 15-20 ベーシスポイント向上すると見込んでいます。2017 年度上期の評価損を除外すると、ROE と EPS に与える影響は小さくなります。

- 今回の案件は、各市場により各当局の承認を前提としており、案件の完了に関しては、今後 18 ヶ月、2017 年半ばより想定しております。

CEO のエリオットは加えて、以下のように述べています。「私たちは、地域内で成長しているネットワークを持つ DBS を信頼しており、アジアにおける私たちの 130 万人のリテール・ウェルスのお客様にとっても、より良いサービスが提供されると信じています。」

「私は、DBS が私たちの大多数のスタッフをそのまま受け入れ、顧客のための継続性を重視し、成長する野望を持ったアジアのリーディングバンクとして、スタッフのために多大な機会を与えてくれることを嬉しく思っています。」

当局の承認を前提として、ANZ はシンガポール、香港、中国、台湾、インドネシアのリテール・ウェルズ事業を売却し、2017 年中・2018 年初頭には完了することを目指しています。

シェイン・エリオットは、本日の発表に関し、法人部門のグループエグゼクティブであるマーク・ウィーランと共にアジアにおける ANZ の法人事業戦略について、ビデオインタビューを受けており、下記サイトより視聴可能となっております。 www.bluenotes.anz.com

メディアリリースの問合せ先:

Paul Edwards, +61 434 070101

Steve Ries, +61 409 655551

ANZ グループは 180 年以上の歴史を有する銀行です。ANZ は、1969 年に東京に駐在員事務所を設立、その後 1985 年に銀行業認可を受け東京支店を開設しました。1990 年には大阪支店を、2010 年には名古屋出張所をそれぞれ豪州系の銀行として初めて開設しました。日本において、個人のお客さまから、金融法人や大手事業法人のお客さままで、幅広いサービスを提供している豪州系銀行です。

オーストラリア・ニュージーランド銀行

[商号] オーストラリア・アンド・ニュージーランド・バンキング・グループ・リミテッド (銀行)

東京支店

100-6333

東京都千代田区丸の内二丁目4番1号

丸の内ビルディング33階

大阪支店

530-0001

大阪市北区梅田二丁目2番2号

ヒルトンプラザウエストオフィスタワー17階

名古屋出張所

450-6215

名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

ミッドランドスクエア15階